

水谷不倒 ミヅタ 小説家、國文學者。安政五年十一月十五日尾張國生
 れ、昭和十八年六月二十一日歿（八五八一—一九四三）。本名与彦。筆名ふた
 り、不倒生、百生等。明治十一年陸軍教導團に入り、除隊後東京專門
 學校に學ぶ。二十一年大阪毎日新聞社入社。二十八年浪社と、爾後江
 戸文藝研究に専心。可水谷不倒著作集』全八卷（昭和四十八年—五十
 年中央公論社）刊。

著書 可平賀源内』（明治二十七年八月十日博文館『少年文學』）、可平
 賀源内』（明治二十九年八月二十日裳華書房『偉人史叢』）、可列傳
 體小説史』（内題『近世列傳體小説史』坪内逍遙他合著、明治二十年五
 月十四日春陽堂）、可近松之研究』（合著・坪内逍遙編、明治二十二年
 年十一月十五日春陽堂）、可現世相（上巻）』（明治二十四年四月一
 十五日駿夕堂）、大久保湖州遺著『家康と直弼』（校、明治二十四年
 十一月二十一日春陽堂）、可昔の書簿』（明治二十五年二月二十日金
 尾文淵堂書店）、可版畫禮讚』（合著・稀書複製會編、大正十四年二
 月十八日春陽堂）、可曲鶴マカサ 輪講好色一代女・卷の二』（合著・二田村憲彦
 編、昭和二年七月十五日春陽堂）、可日本文學講座・第八卷—江戸時
 代・上編』（合著、昭和七年二月十日新潮社）、可平賀源内』（昭和
 五十一年九月十日中央公論社『中公文庫』）等。